

平成28年度 出納室
組織目標達成度測定シート

今年度の目標設定				今年度の目標の達成度と今後の取り組み		
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)	E 目標の達成評価	F 目標の達成度	G 今後の取り組み
組織の基本方針又は使命	今年度取り組む事項	どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか	重点目標項目を実現するため行う活動や手段	目標の達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入)	※目標の達成度の区分(「B重点目標項目」単位での評価)	目標が未達成であれば、今後の具体的な取り組み
「安全・安心」、「緑」、「健康」、「文化・教育」、「田園都市」の5つをキーワードにまちづくりに取り組む。 厳しい財政の下、行財政改革の取り組みとして、効率的な行財政運営の視点に立ち、市税等の収納率の向上や事務事業の効率・適正化を進め、財政の一層の健全化を図る。	1.歳計、歳計外現金等の支払事務及び収納事務の正確、適正かつ迅速な処理	・適正な事務処理等により、現金の計画的、有効な運用を図る。 ・債権者からの苦情をなくし、市への信頼を得る。	・審査の連携を図る。 ・担当課への周知、啓発(日常指導、文書通知、公金収納データ作成サービスの有効な運用、口座振替の推進)	・命令書の不備や回付期限などについて、関係課に対し徹底した指導を行った。	A	
	2.公金管理マニュアルの作成	・市会計規則に基づき具体的な事務の流れなどをマニュアル化する。 ・公金の取扱いのチェック機能を強化する。	・日々の公金の取扱いのチェック等の管理マニュアルを作成する。	・当初予定の6月～10月に策定が遅れたが、マニュアルは策定できた。 ・マニュアルに基づき、延べ4回の研修会(説明会)を開催した。	A	
	3.歳計、歳計外現金及び基金等の適正な管理と有益な運用	・ペイオフ対策等から資金を安全・適正に管理する。 ・資金の有益な運用による利息の増益を図る。	・「京田辺市公金保管・運用方針」及び「京田辺市ペイオフ対応方針」の見直しを行う。 ・京田辺市公金管理検討委員会による検討を行う。	・29年1月に京田辺市公金管理委員会を開催し、各委員間で意見交換を行った。 ・運用等について、具体的な案は出なかったが、今後の経済状況をみながら開催する予定とする。	A	

平成28年度 出納室
組織目標達成度測定シート

今年度の目標設定				今年度の目標の達成度と今後の取り組み		
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)	E 目標の達成評価	F 目標の達成度	G 今後の取り組み
組織の基本方針又は使命	今年度取り組む事項	どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか	重点目標項目を実現するため行う活動や手段	目標の達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入)	※目標の達成度の区分(「B重点目標項目」単位での評価)	目標が未達成であれば、今後の具体的な取り組み
	4.平成27年度決算書等を作成し9月議会へ提出 (各会計決算書、決算説明資料、主要施策の成果)	・正確な調整、作成 ・議会への提出	・計画に基づき、各部局に照会し、確認及び内容のチェック等を実施する。	・各種データのチェックを詳細に行った。特に特別会計については、入念に行った。	A	
	5.雑部金会計の廃止	・早期の廃止を進める。 ・他の運用方針の検討・協議、実施を進める。	・関係課との協議を行う。 ・廃止を前提とした課題整理を行う。	・平成28年度末をもって、雑部金会計の廃止を行った。	A	